

女性の活躍推進 福岡県会議 2014年度活動報告 [2014.04~2015.03]

Greetings ◆共同代表ご挨拶◆ Greetings



2013年にスタートした「女性の活躍推進福岡県会議」も今年5月3年目に入ります。その間、私たちの運動を追うかのように安倍総理自ら女性活躍を経済成長の柱に掲げ、一気に女性活躍という言葉が世の中に広がってきました。我々の活動の柱である女性管理職の目標を掲げてもらい自主宣言登録企業数は1年で116社・団体達成。今期300社・団体という目標に向かって進めているところです。女性管理職ネットワーク第1期生の素晴らしい活動・成果に続いて、2期生も新しい企画で15年度スタートしました。この会是一方的に学ぶだけではなく、自ら問題意識を持ち、どう社会に発信していくかが求められる会であり、さらにネットワークの広がりも楽しみです。当会議は、今後さらに活動を加速化させ、今年は各県で立ち上がった女性活躍会議に呼びかけ、全国協議会を開きたいと考えています。皆さんがんばっていきましょう。

久留百合子 代表



少子高齢化の傾向が強まり、労働力人口の減少が加速するなか、経済成長を維持するためには、①高齢者の活用、②女性の登用、③移民の受入、の三点が必要とされている。このうち、女性の登用は世界経済フォーラムから発表された2014年の男女格差指数(ジェンダー・ギャップ)ランキングで142か国中104位にランクされるなど、国際的にも大変遅れているのが現状である。女性の活躍が不可欠であることに鑑み、理論と実践を交えた具体的な取組みを全国に先駆けて展開してきた。まもなく発足後2年が経過するが、これまで限定的であった女性の活用・登用が広く社会全体に浸透していく気運が一段と高まっており、大きな意義を感じている。志を同じくする他地域の方々が福岡と同様の活動を次々に開始し、国も女性の活躍推進に向けた立法整備を進めるなど、国と地方が同じ目標に向かって取り組みを加速する姿勢が鮮明になっている。我々としてもこの流れを全国的なうねりに高めるべく積極的に活動していく所存です。

松尾新吾 代表

プロジェクト WE Projectの動き

- 共催事業・KAIL女性リーダーアジア研修実施● 5月
- 自主宣言登録企業が100社超に● 5月
- 女性の活躍推進福岡県会議一周年記念式典● 5月
- 「子育て環境整備に向けた提言」を大臣に提出

- イクボス講演会● 9月
- 女性が輝く未来へ男女300人のトークセッションin福岡● 9月

- 人事担当者向け女性活躍推進勉強会開始● 10月
- 九経連の「九州における女性活躍推進に関する提言」公表● 10月

- 経営者と女性管理職交流フォーラム● 11月
- 女性の活躍推進福岡県会議第一回応援会議開催● 11月
- 男性管理職向け小冊子発行● 11月
- 新入社員育成のための提言書発行● 11月



- 育休復帰者セミナー開催● 2月
- 人事担当者向けワールドカフェ開催● 2月
- 福岡県信用金庫協会宣言書提出式● 3月

 WE Project
女性の活躍推進福岡県会議

全国と各地の動き

1月

- 1月●「女性の活躍推進佐賀県会議」発足
- 4月●日本経団連「女性活躍アクション・プラン」公表
- 7月●日本経団連「女性の役員・管理職登用に関する自主行動計画」公表
- 8月●「熊本県女性の社会参画加速化会議」発足
- 9月●「女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム WAW! Tokyo 2014」開催
- 10月●「すべての女性が輝く社会づくり本部」設置
- 11月●地銀64行頭取が参加し「輝く女性の活躍を加速する地銀頭取の会」発足
- 12月●「イクボス企業同盟」発足
- 12月●「ながさき女性活躍推進会議」発足
- 12月●北九州市長イクボス宣言



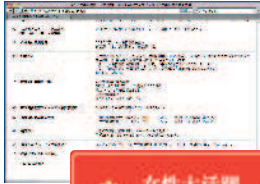
12月

- 1月●厚生労働省「働く女性の処遇改善プラン」公表
- 2月●日本経団連、初の女性役員内定
- 3月●静岡県女性活躍推進会議スタート「ふじのくにさくや姫サミット」
- 3月●「みやざき女性の活躍推進会議」発起会開催
- 3月●有価証券報告書への役員の女性比率等の記載義務化
- 4月●子ども子育て支援新制度スタート
- 第189通常国会にて「女性活躍推進法案」審議予定

4月



**会議発足時は0から
スタートした自主宣言
登録企業・団体も
2015年5月に100を超え
2015年3月末現在
174となりました**



トップページ上の
バナーをクリックすると
宣言内容の一覧が
表示されます。



<http://www.we-project.jp/>

「女性大活躍推進宣言」書 提出式

福岡県信用金庫協会(会長 中村英隆 遠賀信用金庫会長)は、会員である県内の8信用金庫が女性活躍に取り組むための目標をまとめて提出する運びとなり、3月16日に提出式を開催致しました。式では、中村会長より、「私ども8つの信用金庫は、女性大活躍推進の趣旨に賛同し、目標の達成に向けて真摯に取り組めます。」との力強い宣言をいただきました。今後は、このように業界団体が一丸となって取り組むことで、お互いに刺激あって組織の競争力を強化していくことが期待されます。



宣言書提出式



左から麻生顧問、松尾共同代表、中村会長、久留共同代表

■宣言事例

| | | |
|----------------|--|-------------------|
| 登用の加速 | 2020年 女性管理職比率 20% (2013年度 8.7%) | 卸売・小売業 |
| 登用の加速 | 2021年を目標に、女性の役職者比率を13.4%から20%を目指します。 | 製造業 |
| 登用の加速 | 従前より、男女の区別なく個々の能力に応じて管理職登用を行っています。今後もさらに女性の管理職登用を進め、2019年度までに女性管理職数(係長以上)を現在の26名から約2倍の50名以上とします。 | 運輸業 |
| 登用の加速 | 女性管理職に関する目標 3年後(2016年度)までに3人、10年後(2023年度)までに10人にする。 | 電気・ガス・ 熱供給・水道業 |
| これから 登用 | 5年後までに女性管理職3名の誕生を目指します。 現状、女性管理職は0名、過去に遡っても1名しかおりませんでした。 3名とは大きな目標ですが、女性が増える事で、マンネリ化した風土を変えていくきっかけにしていきたいです。 | 飲食店・ 宿泊業 |
| これから登用 | 平成30年までに女性管理職を1名育成する。 | 建設業 |
| これから登用 | 3年を目標に女性管理職2名、育成していきます。限定社員制度を制定して、パート社員を正社員へステップアップしていきます。 | 建設業 |
| 経営戦略 として | 性別を問わず従業員が自己の能力を十分に発揮できるとともに、ワークライフバランスの充実した企業を目指します。2020年度までに女性係長以上の比率を全社正規職員の20%以上にすることを目標とします。 | 金融・ 保険業 |
| 経営戦略 として | 男女共同参画の基本理念に基づき、女性研究者の増加やその研究助成、学内保育施設の設置等の環境整備に努めてきたが、引き続き積極的に推進するとともに、平成27年度までに女性教員の比率を13%以上にすることを目標とします。 | 教育・ 学習支援業 |
| 経営戦略 として | 性別を問わず従業員が自己の能力を十分に発揮できるとともに、ワークライフバランスの充実した企業を目指します。女性の活躍の場の拡大にも力を入れ、2013年7月現在で4.7%の女性管理職比率を、2020年度には10%まで倍増させることを目標に掲げます。さらに、2030年度には20%台に拡大します。 | 情報通信業 |
| 経営戦略 として | 「女性の元気度ナンバーワン」を目指し平成28年度までに、一般行政職の管理職(課長級以上)及び役職者(係長級以上)に占める女性の割合を、それぞれ20%以上にします。 | 行政 |
| 役員・上級 管理職登用 | 女性の管理職比率25%を目指す(3年以内) 女性の取締役登用1名を目指す(5年以内) | 製造業 |
| 役員・上級 管理職登用 | 2018年までに女性上級管理職(部長以上)を2名から5名へ増やし、経営への積極的参加を促す。 | 卸売・小売業 |
| 全社員が女性の企業 | 社員の全員が女性です。2017年までに、規模拡大を計り、管理職数を2名にします。 | サービス業 |

第一期企画委員の顔ぶれ

※順不同

川原正孝 (株)ふくや / 池内比呂子 (株)テクノコーポレーション / 大倉紀子 (株)ジャンヌマリー
 中村高明 (株)紀之国屋 / 田辺純子 TOTO(株) / 竹之内マリ子 (株)ドコモCS九州
 石井まり美 コカ・コーラウエスト(株) / 稲田磯美 (株)ふくや / 藤田宜子 (株)岩田屋三越
 武内真美子 九州大学 / 米来千夏 (株)新菱 / 一木朋子 (株)西日本新聞社
 安藤邦子 (株)コレット井筒屋 / 園田理恵 九州電力(株) / 渡部章子 シャボン玉石けん(株)
 松田美幸 福岡地域戦略推進協議会 / 加藤暁子 (株)西日本新聞客員編集委員
 野依智子 公立大学法人福岡女子大学 / 高見真智子 (有)サイズ・コミュニケーションズ
 清澄由美子 (株)アヴァンティ / 村山由香里 福岡県男女共同参画センター・あすばる
 田島正章 福岡市男女共同参画推進センター・アミカス
 西本祥子 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ / 山口美矢 福岡県 / 大倉野良子 福岡市
 櫻江裕美 北九州市 / 大石 理 九州経済産業局 / 池田真澄 福岡労働局

こんな企業・団体が登録しています

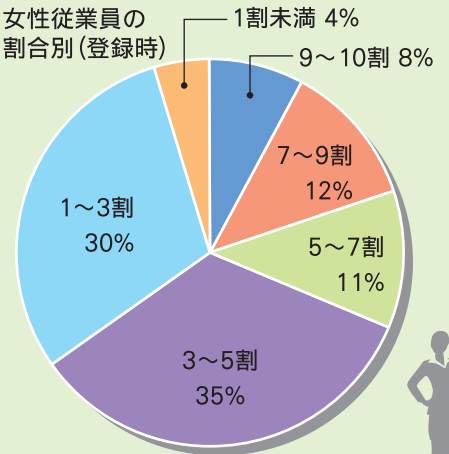
■業種別

| | |
|----------------|----|
| 行政 | 26 |
| サービス業 | 22 |
| 製造業 | 22 |
| 御売・販売・小売業 | 21 |
| 建設業・運輸業 | 20 |
| 金融・保険業・情報通信業 | 20 |
| 教育・学習支援業・医療・福祉 | 11 |
| 不動産・飲食店・宿泊業 | 9 |
| その他・不明 | 23 |

■人員規模別

| | |
|-------|-----|
| 5000～ | 10 |
| 1000～ | 11 |
| 500～ | 12 |
| 100～ | 52 |
| 100未満 | 74 |
| 不明 | 15 |
| 計 | 174 |

■女性従業員の割合別(登録時)



【自主宣言登録企業制度】

本制度は、各企業・団体がそれぞれの環境に応じて、**女性活躍推進の数値目標**を定め、女性の活躍推進福岡県会議に登録し、公開するものです。2014年7月に日本経団連が公表した「女性の役員・管理職登用に關する自主行動計画」でも福岡方式が採用され、今国会(第189回)で審議予定の女性活躍推進法案が成立した後は、従業員が300人以上の企業は**目標値設定が義務化**されます。福岡で始まった自主宣言登録制度が、**全国的な取り組み**となっています。

本会議では登録企業の皆様のために、女性リーダー育成研修の受講料補助や人事担当者向け研修、女性活躍推進のための交流機会を提供しています。



<http://www.we-project.jp/>からダウンロード可能です

ガイドブック発行

女性活躍推進の効果や自主宣言の事例などを、8ページのガイドブックにまとめ、昨年9月に発行しました。自主宣言登録された企業・団体にはお送りした他、経済団体や経営者の会合で自主宣言登録の説明をする際に活用しています。また、女性活躍推進の各種イベントや支援団体(あすばる、アミカス、ムーブ等)でも配布しています。

～2014年度新設～ 【女性の活躍推進福岡県応援会議】

福岡県内全域で、女性活躍の推進を加速するための応援会議を発足しました。県内4エリアで幅広いネットワークを有する有志メンバーで構成されます。年に1回の会議開催と、日々の推進活動を進める応援団です。

企画委員会とは

WE Projectの趣旨に共感し、本会議の活動を企画し、運営まで行うメンバーで構成されます。現在、企業・女性支援機関、行政等から27名が参加。年に3回程度開催される委員会で、推進に向けての議論を交わしています。

企画委員会では、こんな意見が...

第7回企画委員会(H27.2.23開催)では、「子ども子育て支援新制度スタートに向けて、企業・利用者の目線をしっかり反映していくためモニタリング活動を進めるべき」といった意見や、自主宣言企業を広めるために「自主宣言をした企業がどう取組んでいるか、先進の取組み企業にインタビューを進めるべきでは?」「バナー掲載協力を広く求めるのはどうか?」といった意見が出され、実施に向けて動いています。

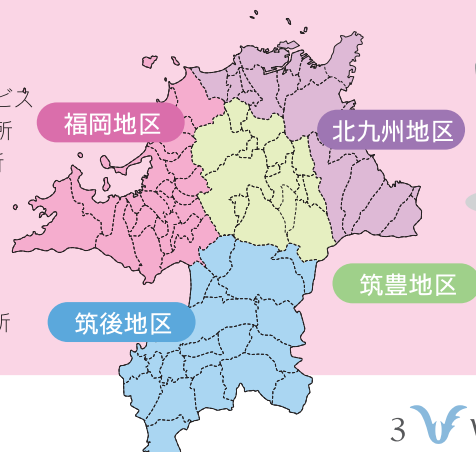
◆応援会議メンバー

【福岡4名】【北九州3名】
【筑豊1名】【筑後2名】

- 福岡
 - 大野 祐子:(株)ビジネスリファイン
 - 菊川 律子:放送大学
 - 納富 昌子:RKB毎日放送(株)
 - 橋田 紘一:(株)九電工
- 北九州
 - 籠田 淳子:(有)ゼムケンサービス
 - 豊川 裕子:(株)豊川設計事務所
 - 深町 宏子:北九州商工会議所
- 筑豊
 - 宮嶋 玲子:(株)宮嶋産業
- 筑後
 - 井手 和英:(株)筑邦銀行
 - 川村 芳子:久留米商工会議所

■エリアごと現在の登録企業数

| | |
|---------------|-----|
| 福岡地区(※本社東京含む) | 128 |
| 北九州地区 | 17 |
| 筑豊地区 | 9 |
| 筑後地区 | 20 |





5月
30日

女性の大活躍推進 福岡県会議 一周年記念式典



平成25年5月16日に発足した、本会議の一周年記念式典を開催しました。(参加者:350名) 森まさこ女性活力・子育て支援担当大臣(当時)による祝辞講演では、女性活躍が経済成長戦略の中核となるとして政府政策の最新情報や働く女性としての経験談を紹介いただきました。また、当会議の先導的取組みが全国に展開されるよう期待するとの頼もしいメッセージもいただきました。また、久留共同代表より本会議の1年間を振り返っての活動報告、及び「女性の大活躍が企業を変える」をテーマにパネルディスカッションを開催しました。

「女性活躍推進に関しては、トップが経営計画、経営戦略の中にきちんと位置づけ、トップダウンで全社的にやるぞということを示している企業は実質的に進んでいる。」
「育児・出産がキャリアに影響すると心配するよりも、子どもを持って育てるという比較にならないくらいプラスのものもあるので、恐れずに出産・休業・復職をしてほしい。」等、活発に意見が交わされました。



一周年記念式典

◆パネリスト

| | |
|------------------|--------|
| 日本経団連政治社会本部主幹 | 小川尚子 氏 |
| 五洋食品産業代表取締役社長 | 舛田桂良 氏 |
| 福岡空港ビルディング営業第一課長 | 鎌坂裕子 氏 |
| 西日本新聞社経済部長 | 梶島 滋 氏 |

◆コーディネーター

| | |
|------------------------|--------|
| 福岡女子大学学長特別補佐・本会議企画副委員長 | 松田美幸 氏 |
|------------------------|--------|

子育て環境整備に 向けた提言を とりまとめました



企画委員の池内氏、稲田氏より森大臣に手交

2015年4月スタートする、子ども・子育て支援新制度は、女性活躍に資する制度となるとの認識で、前年11月から提言タスクフォースを立ち上げ、アンケートや企業へのヒアリング調査に取り組みました。その結果を元に検討会議にて議論を重ね、「子育て環境整備に向けた提言」をまとめ、1周年記念式典にて森大臣(当時)に提出いたしました。本会議は、子どもを育てながらのびのびと活躍できる社会の実現に向け、今後もモニタリングを進めていきます。

提言書内から抜粋【提言骨子】

- 子育て中の働く男女が安心して働き続け、責任ある立場にもチャレンジできるよう、きめ細かい子育て支援を要望。
- 企業や団体も、従業員の子育てと仕事の両立がしやすい環境づくりに取り組むことを要望。
- 国と自治体は必要な財源を確保推進し、新制度についての情報の十分な提供を要望。

女性活躍推進・人事担当者 セミナー「女性活躍推進を 組織の力に」開催

【講師】(有)サイズ・コミュニケーションズ
高見真智子氏



制度を整えるだけでなく、女性社員の力を引き出し、その能力を発揮できる風土や機会をどう作ればいいのか、具体策を見出したという人事担当者向けの3回連続のセミナーを開催しました。(参加者:25名) 毎回、ゲスト登壇者から他社等における生きた事例を学びつつ、講義で女性活躍に関する基本の推進ステップを確認。また、ワークや交流を通じて、自社の課題整理と実践を後押しするセミナーとなりました。

【登壇ゲスト】

10月29日 西日本新聞社記者 仲山美葵氏

女性活躍推進を組織の力に

同社経済部で女性活躍をテーマに取材する中で感じた、問題解決の具体的手法について仲山氏からの報告。子育て期社員の夜勤当番化や朝メールの活用、優しさゆえの「仕事を任せない」ことでのキャリアロス、等の事例が報告されました。

【講義&ワーク】

女性活躍の管理職キャリアを促進する第3フェーズに入っている現在を、キーワードなどで再確認。その後、自社の現状を、女性活躍マトリックスを使って把握し、グループごとに情報交換。各社の取組や状況を交換する貴重な時間となりました。

また、最後はどう組織内改革を進めていくかの理論講座。研修後の懇親会では、各社で女性活躍を推進する人事担当者同士のネットワーク作りが進む時間となりました。



【登壇ゲスト】

NPO法人ママワーク研究所 田中彩氏
(株)ミスターマックス
12月8日 管理本部総務人事 川邊智氏
(株)オフィスat 阿部博美氏

女性活躍のビジョンと支援策支援の現場から

育児期女性の現状・ポテンシャルについての調査結果や、労働力人口が少なくなる中での、育児期女性の活用視点についての報告がありました。また、女性社員チーム結成の成功事例・失敗事例の解説がなされました。会議で提案したことがない、プロジェクトの一部しかみたことがない、と言った女性の経験不足を補うには、トレーニングが必要とし、男女の思考傾向の違いも踏まえて、チームを引っ張る成功のポイントについて解説がなされました。

【講義&ワーク】女性活躍推進概論 II

女性の中での多様性の存在、またそれぞれの特徴を踏まえた働きかけ、キャリア支援が肝要であることについての講義がなされました。早ければ1日の研修で女性従業員のモチベーションに変化がでることもあるという紹介もあり、参加者からは驚きの声もあがりました。



9月

女性大活躍推進に向けたガイドブックが完成

あすばるが事業実施主体となって取り組んだ「福岡県女性の活躍加速化推進事業」(内閣府の助成事業)に、女性の大活躍推進福岡県会議も参画し、その成果のひとつとして、自主宣言登録の推進に資するガイドブックを作成しました。

※提言書も、ガイドブックも、本会議のホームページよりダウンロードできます。

<http://www.we-project.jp/>



「自主宣言」登録制度や企業で活躍する女性管理職の紹介など、たくさんの情報を掲載しています。

【登壇ゲスト】

株式会社日立製作所九州支社
企画部部長 小陳沙登美氏
麻生教育サービス株式会社
センター長 大和田徹氏

1月
22日

【講義&ワーク】女性活躍推進概論Ⅲ

女性活躍推進を推進するために、どうステークホルダーを巻き込み、活性化するかを学び、議論しました。育休明け従業員の待遇など、具体事例にどう対応すべきか、グループで意見交換。その後、模範対応の解説がなされ、密なコミュニケーションや、メンター等の効果的サポートなどのポイントを確認しました。

【ゲスト登壇】戦力化の鍵はマネジメント～女性社員の傾向と働きかけのポイント～

「女性とのコミュニケーションで工夫していることは?」「管理職として必要なことは?」「これまであまりチャレンジしていない女性のモチベーションアップは?」など、女性活躍推進で良くある質問に対して、先進企業ではどう考え、対応しているのか、高見氏とゲスト講師とのQ&Aトークが

なされました。最後に、女性活躍推進を明確にする7つの問いに対して、自社がどう取り組むか、各自で考え、意見をグループ内で表明して閉会となりました。

2月
6日

育児休業復帰者向け「仕事と子育て両立応援セミナー」を開催



復職後も組織の中で活躍していくための意識や工夫等を学び、育児休業者のスムーズな職場復帰を支援することを目的として、託児付きセミナーを開催しました。

(参加者:56名、うち男性2名、福岡市と共催)

【講師】NPO法人ママワーク研究所
理事長 田中彩氏、理事 中山淳子氏

第1部 復職前に知っておきたい、両立支援制度と復帰準備 講師/理事長 田中氏

育児休業の本来の目的は「両立への準備期間」として、パートナーとの連携やサポーター作りについて解説。また復職後、制約はあっても質の高い仕事を可能にするための、育休中の過ごし方についても紹介がありました。両立支援情報を、カメラに納める積極的な参加者が多く見受けられました。

第2部 復職後に大切なこと、子育てと働き方・職場コミュニケーション 講師/理事 中山氏

復職後に抱えがちな「子育てがきちんとできるだろうか」という不安に対して、数々の教育現場を見てきた経験から、「子育ては時間ではなくて質です」と明言。子どもと向き合う際の心構え、軸についての解説がなされました。また、時間制限がある中での働き方の工夫について、自身が管理職で苦労した体験談も含めて、周囲への配慮の仕方やチームで仕事を進める際の心構え等が話されました。



「復帰後の私」と目標

第3部 グループワーク

「①子どもがきちんと育ってくれる?」、「②育休後の私だからできる働き方・工夫」のテーマについて、グループに分かれて意見交換。最後に、各自が「復帰後の私は○○!」と復職後のわたし宣言を発表(※写真:わたし宣言)。閉会後も参加者同士で会話が続き、新しいネットワークづくりの場となりました。本会議は、子育てしている人も、その人らしく活躍できる社会づくりを目指しています。

2月
18日

これからの働き方を考えるワールドカフェ第2弾

「語ることから始めよう～人事担当者向けワールドカフェ～」



昨年に引き続き、環境整備部会のメンバーが中心となって、ワールドカフェを開催しました。今回の対象者は、人事担当者。業種を超え、人事担当者が抱える悩みや課題などを共有しました。(参加者:30名)

【ファシリテーター】
福岡女子大学女性キャリア支援センター
女性学び直し支援室 岸智子氏

3回のラウンドに分けてテーマを設定。

あなたの会社の『女性活躍推進』ラウンド1 ラウンド1 できているところ、できていないところは何ですか

それぞれの企業の現状認識を語り、耳を傾け、初対面の参加者も、それぞれの会社の実情を聞くうちに、共感することや感心することが多く、次第に会話が盛り上がっていきました。

壁があるとしたら、ラウンド2 その壁は本当に『女性活躍推進』だけの壁でしょうか

議論は進み、「年代や構成に偏りがある」「ロールモデルがない」など、いろいろな意見が出ました。

人事担当者として今後、ラウンド3 こうしたい、こうだったらよい、考える展望は何ですか

「上司用の育休者対応マニュアルを作る」「他部署との情報共有を強化する」など、前向きな意見が多数。最後に「人事担当者としての展望」を語り合うことで、女性活躍推進に対する意識のハードルが少し下がったような印象を受けました。業種を超えた人事担当者同士の交流は、情報共有や悩み・課題に対する共感、今後の展望への手応えを感じる機会となりました。



9月9日

子育て女性社員グループ①

子育てしながら働く女性を理解する勉強会

11月14日

経営者との交流グループ②

経営者・女性管理職交流フォーラム

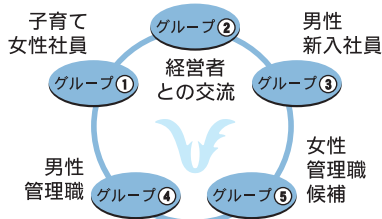
WE-Net 福岡とは

福岡県内に事業所がある企業・団体の女性管理職(部課長級)のネットワーク。企業・団体から各1名の推薦を受けて会員となり、会員の交流、相互研鑽、属する組織や地域での女性活躍推進への働き掛けについて、積極的に取り組んでいます。(1期生:35名、2期生:30名:3月未現在)

活動内容

①**定例会**:3カ月に1回程度開催。勉強会と交流会から構成されています。企画運営は会員が主体的に行っています。
2014年度開催日:
5/15、9/9、11/14、H27/2/23

②**グループ活動**:女性活躍に関する共有の問題意識・テーマ毎にグループに分かれ、課題解決に向けて施策立案と実施を行なっています。
2014年度の共通テーマは「意識改革」。ターゲットを分けて5グループが活動してきました。



③**情報発信**:本会議や関連団体が主催するイベントなどにおけるスピーカーやパネリストとして登壇し、活躍する女性の個人として積極的に発言しています。また、各種メディアからのインタビュー対応などで活躍しています。

④**情報の共有**:メーリングリストによる会員間の情報交換や意見交換も盛んです。

WE-Net 福岡会員の役職

- 社長、執行役員、部長、事業部長.....4名
 - 部長級.....11名
 - 次長、部次長/5名
 - 課長級.....14名
 - 准教授.....1名
- 計35名

WE-Net 福岡会員の所属団体・企業

- 製造.....5社
 - 鉄道.....2社
 - 電気・ガス.....2社
 - 金融.....2社
 - 百貨店.....3社
 - 情報・通信.....4社
 - 卸売・小売.....3社
 - サービス.....3社
 - 行政.....4社
 - その他.....7社
- 計35社

WE-Net 名称の由来

W→Women E→Economics

WE→男女を問わず、私達すべての関係者が力を合わせて取り込むことをめざしてスタートした「WE Project」。
WE-Netは、WE=私達のNetworkです。

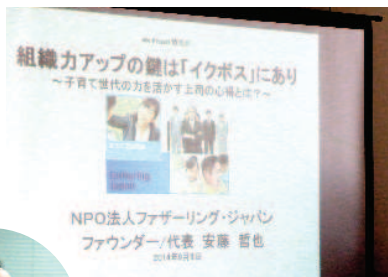
イクボスを育てる

NPO法人ファザーリング・ジャパン
代表 安藤哲也氏

参加者:WE-Net福岡会員 26名/
アドバイザー2名/帯同者15名

これからの理想の上司は「イクボス」

「イクボス」とは、職場で共に働く部下のキャリアと人生を考え応援しながら、組織の業績を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のこと。これからの時代は、さまざまな事情(子育て、介護など)により働き方が限定される制約社員が増えてきます。これからはイクボスのいる企業に人が集まるようになります。



安藤哲也氏の講演風景



**トップ自身が
信念を持って取り組み、
言葉で発信することが重要**

社員の混乱があっても、めげずにボスが啓もうを実践することで、組織(会社)へのロイヤリティが高まるなど、社員に変化が出てきて業績が向上していきます。少子高齢化の中で求められる理想の上司=イクボスの理解が進みました。



女子学生向け「働き方」提案事業 (出前講座)で講演

九州経済産業局から女子学生向け出前講座の講師の依頼を受け、WE-Net福岡の会員が登壇しました。

2014.6月
九州ルーテル学院大学 / 福岡女学院大学 / 筑紫女学園大学 / 福岡大学

2014.10月
長崎県立大学シーボルト校 / 鹿児島大学

2014.11月
東海大学

今、求められる経営戦略としての多様な人財活用とは?

基調講演「にいまる・さんまる一番乗り!?
ダイバーシティが日本の企業を成長させる?」

カルビー株式会社
代表取締役会長兼CEO 松本 晃氏

参加者:経営者、女性管理職等約200名



カルビー株式会社 松本氏の基調講演

ダイバーシティはコストではない。 投資である(基調講演)

ダイバーシティとは、「企業の成長のためのエンジン」であり、「Long Term Journey」であること。トップマネジメント自らによるCommitmentとGoal Settingが必須です。女性たちに「男性と同じように働け」と言っているのではありません。女性の登用促進とは、子育てしながら働く女性にみることができる「効率の良い働き方」の社会化(一般化)とも言えます。

パネルディスカッション

パネリスト:

カルビー株式会社 会長兼CEO 松本晃氏
福岡空港ビルディング株式会社
代表取締役社長 麻生渡氏

有限会社ゼムケンサービス
代表取締役 籠田淳子氏

コーディネーター:
福岡地域戦略推進協議会
シニアフェロー 松田美幸氏



個性をうまく活かすのがダイバーシティ

女性に支えられている部署もあり、女性是非常に優秀である。女性は部下の使い方が下手などと言われるが、女性を一括りにするのは極めて間違いで男性にも苦手な人はいます。またワークシェアリングなどで、子育て中でも女性力を活用しているとの事例も。

11月
14日

男性
新入社員
グループ③

人事担当者向け
リーフレット
発行

未来への人財づくり

～男女別なく、すべての新入社員を活かすために～

冊子内容:新入社員の皆さんが生き生きと活躍できるように

性別に関わらず、能力や感性を發揮し、生き生きと活躍し続けられる職場の実現のために、新入社員へはどのような働きかけをしたらいいのか。WE-Net福岡の参加企業35社の新入社員に対してのアンケート調査や、人材育成の先進企業・自治体へインタビューを行い、「新入社員育成のためにやるべきこと」をリーフレットにまとめました。人材育成に携わるすべての方々へ、「人財を活かすため」の参考資料としてご活用ください。

※本会議のホームページよりダウンロードできます。
<http://www.we-project.jp/>



5月
15日

WE-Net福岡定例会

【第3回】本会議の取組み現況について情報共有した後、5つのターゲットに向けての企画と実施状況について、各グループから中間報告がなされました。後半は、企画委員でもある高見真智子氏よりミニセミナー「パブリックスピーカーとしてのワンポイントアドバイス」。公の場で話す機会が増えている WE-Net福岡の会員に向けて、説得力のある話し方や聴衆を巻き込む工夫についてのアドバイスを受けました。



2月
23日

【第6回】1期生と2期生合同メンバーでの開催となった定例会。久留共同代表より、女性管理職の現状と女性活躍推進の動き、それに先んじた女性の活躍推進福岡県会議の体制と活動およびWe-Net福岡の概要と活動が紹介されました。その後は約1年半組んだ、1期生の活動について5つのグループから報告がなされました。また、2期生も参加したグループディスカッションで1期生の感想、2期生の今後の抱負などが語られました。



11月

男性
管理職
グループ④

男性管理職向け
意識啓発ツールの
作成

女性活躍競争がはじまった！ 上司力をぐっと高めるその「ひと言」

女性部下をモチベートするひと言とは
女性社員とのコミュニケーションのとり方

11月
17日

北九州市「ワーク・ライフ・バランス」
講演会

北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰式、
ダイバーシティネットワーク活動報告会

内容:北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰式、
ダイバーシティネットワーク活動報告会

基調講演

「経営戦略としてのダイバーシティ
～鍵を握る管理職～」内閣府少子化危機

タスクフォース政策推進
チームリーダー 渥美 由喜氏

参加者:企業管理職、人事担当者他214名

ダイバーシティは、多様性・多面性を 活かす経営戦略

成果を上げている企業は、たえず新たなテーマを設定し、組織に波風を立て続ける面倒な側面を覚悟して継続している。ワーク・ライフ・バランスやダイバーシティへの取組みは、短期的にはコストが発生するが、中長期的には、ハイリターンとして返ってくる「投資」である。



渥美さんと記念撮影

男性管理職のための意識啓発小冊子発行

モチベーションに関するアンケート調査等を行い、女性社員の能力・やる気をうまく引き出している管理職の言動・行動等の事例を小冊子にまとめました。部下達(特に女性)とのコミュニケーションや育成を進めるうえでの参考資料としてご活用ください。

※ホームページよりダウンロード可能

渥美由喜氏
特別寄稿
「鍵を握る管理職の
意識改革」

- ◆「私」のやる気を引き出したボス達
- ◆「私」のやる気をダウンさせたボス達



11月
29日

女性
管理職候補
グループ⑤

「ふくおか女性
いきいき塾」
リーダーシップ講座

WE-Netメンバー自身が講師となり リーダーシップの発揮 及びワークショップを開催

内容:講義「リーダーシップとは」

- ワールドカフェ
「わたしが考えるリーダーシップとは」
「リーダーシップを發揮するために悩んでいること」
- 決意表明

参加者:ふくおか女性いきいき塾 3期生 25名

リーダーシップの変化(講義)

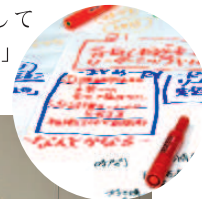
時代の変化や人財の多様化などでリーダーシップが変化しています。また、リーダーシップは心構え、持つべき気持ちで、組織などの集団の目標に向けてメンバーを方向付けるための影響力を担い、権限に関係なく誰もが發揮できるものであることを伝えました。



登壇メンバー

リーダーのキーワードとは (ワールドカフェ)

「ビジョンを分かりやすく伝える、方向性を示す、ブレない、結果を出せる、信念を持っている、決断力、責任を取る、冷静な対応力、コミュニケーション力、部下を信じる」などがあげられました。また、実践していることとして、「否定的にならない、いつもポジティブでいること、部下の性格を把握してそれに合わせた指導を行う」などがあげられました。

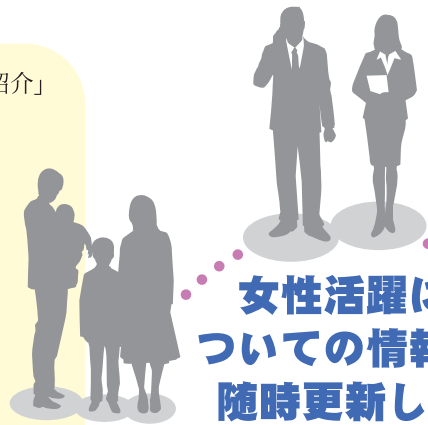


決意表明を発表し合うメンバー

今回の講座では、立場や働く環境が違う受講生同士が経験や悩みを共有することにより、共感し、励まされ、等身大で自分らしいリーダーシップのあり方を考えるためのヒントを得るきっかけづくりができたのではないかと感じています。講師を務めたWe-net会員メンバーも、明るく前向きな受講生たちを目の当たりにし、私達も頑張らなければ！と気持ちを新たにしました。

◆主なメディア掲載

- 4月 **日経新聞** 「女性版編集長訪問」 福岡経済「本会議の取り組みを紹介」
- 5月 **西日本新聞、日経新聞** 「福岡県会議一周年記念式典」
- 8月 **日経新聞** 「本会議の取り組みを紹介」
- 9月 **日経新聞** 「女性の活躍推進福岡県会議の取組紹介」
- 11月 **読売新聞、産経新聞** 「経営者・女性管理職交流フォーラム記事掲載」
- 12月 **FBSニュース** 「本会議の取り組みを紹介」
- 2月 **三菱UFJリサーチ&コンサルティング**
- 西日本新聞** 「本会議の取り組みを2回にわたって紹介」
- 3月 **西日本新聞** 「女性活躍連載記事」
- 日経新聞、西日本新聞、NHK**
- 「福岡県信用金庫協会による『女性の活躍推進宣言書』提出式」



女性活躍に
 ついての情報を
 随時更新して
 いますので
 ご活用ください

本会議の活動状況が知りたいときは、【ニュース】コーナーへ。最新の活動内容やメディア関連情報等が随時掲載されます。

女性活躍に関するセミナーやフォーラム、研修等をお探しのときは【イベント】欄をご覧ください。福岡県内のイベントを中心に、関連イベント情報を掲載しています。

女性活躍促進のための助成金等をお探しのときは【助成金等情報】コーナーへ。活用できる幅広い情報を紹介しています。

女性活躍に関するホットな話題を読みたいときは【WEトピックス】へ。国内外の情報を随時更新しています。



2014年9月 本会議のホームページをリニューアルしました

女性管理職のネットワーク「WE-Net福岡」の活動詳細は、【女性管理職ネットワーク】コーナーへ。「WE-Net福岡」の活動内容を紹介しています。

活躍する女性のロールモデルをお探しのときは【福岡の女性リーダーインタビュー】コーナーへ。幅広く活躍する女性達のインタビュー記事が参考になります。

その他豊富なコンテンツを紹介しています
<http://www.we-project.jp/>



事業主
の方へ

企業における女性活躍の成果を得るための取組みや成果をご覧ください



管理職
の方へ

多様な人材の力を引き出すマネジメントについて参考になる情報やネットワーク作りを発信しています

女性リーダー
を目指す方へ

女性の社会的活躍を推進し、様々なイベントや研修、ネットワーク作りの情報発信を行っています

子育て
しながら働く方へ

誰もが働きやすい社会を実現すべく、様々なイベントや研修、ネットワーク作りの情報発信を行っています

学生若手社員
の方へ

次世代を担う若い人たちが、よりイキイキと活躍できる社会を目指し、様々なイベントや研修などの情報発信を行っています

- 4月21日 ゾンタクラブ 久留代表講演
- 5月20日 九州電力女性社員有志の会 久留代表講演
- 5月23日 西南女学院大学 久留代表講演
- 6月 3日 九経連大分地域委員会 久留代表講演
- 6月11日 九経連総務部長セミナー 久留代表講演
- 6月13日 福岡女子大学女性研究者支援室シンポジウム2014 「女性研究者の現在とこれから」松田副委員長講演
- 6月19日 山口県女性活躍促進セミナー下松会場 松田副委員長講演
- 6月24日 あすばるの行政職員研修 久留代表講演
- 6月25日 九州経済産業局「女子学生向け働き方講座」長崎女子短期大学開催
- 6月26日 山口県女性活躍促進セミナー下関会場 松田副委員長講演
- 7月 1日 日仏文化サミット「労働市場における女性の地位」麻生顧問パネリスト参加
- 9月 9日 九州生産性本部 朝食会「ユニオンモーニング」久留代表講演
- 9月18日 大分県農業会議 久留代表講演

- 9月25日 大分経済同友会 久留代表講演
- 10月 9日 新生活産業くらぶFUKUOKA グループセミナー 「女性パワーを組織の力に変えるヒント」松田企画委員会副委員長登壇
- 10月15-16日 福岡県市町村立幼・小・中・特別支援学校新任校長研修会 「学校における男女共同参画社会の推進」久留代表講演
- 11月 8日 福岡県女性いきいき塾公開講座 「女性がかもって活躍できる社会へ」企画委員 石井まり美氏登壇
- 11月14日 西日本新聞広告社女子会 「女性がいきいきと働くために」久留共同代表講演
- 1月15日 福岡・久留米地区労使会議 労働課題研究会 久留共同代表講演
- 1月24日 子育て応援宣言企業5000社大会(福岡県主催) 久留代表 本会議についてスピーチ
- 2月22日 松の実会(九州大学卒業の女性の会)「今、どうして女性活躍なのか」久留代表講演
- 2月26日 中小企業家同友会女性部会 松田美幸副委員長講演
- 3月 8日 ふじのくに さくや姫サミット (静岡県女性活躍推進会議) 久留代表登壇
- 3月17日 みやざき女性の活躍推進会議準備会 久留代表講演



ふじのくに さくや姫サミット登壇時

宣言のお申込み
 その他
 問い合わせ先

一般財団法人 九州地域産業活性化センター
 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6F
TEL:092-713-6735 FAX:092-713-4292



WE Project
 女性の活躍推進福岡県会議